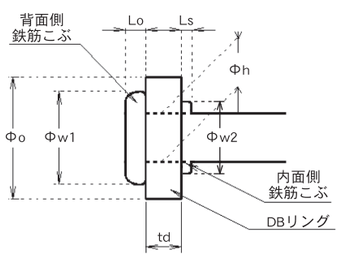
DBヘッド各部の標準寸法

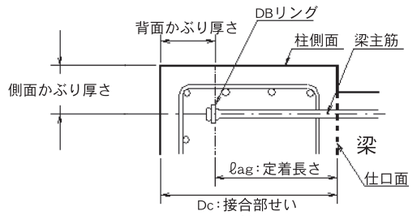
鉄　筋 呼び名	外径 Φo (mm)	孔径 Φh (mm)	板厚 td (mm)	支圧面積比 αp	背面側鉄筋こぶ		内面側鉄筋こぶ	
					突出 長さ Lo	直径 Φw1	膨らみ 長さ Ls	直径 Φw2
D16	40	18.0	10	5.3	10	24	11	19
D19	45	20.5	12	4.5	11	29	13	23
D22	55	24.0	14	5.1	13	33	15	26
D25	60	27.0	15	4.6	15	38	18	30
D29	70	31.0	18	5.0	17	44	20	35
		32.5						
D32	80	34.0	20	5.3	19	48		38
		35.5						
D35	85	37.5	21	4.9	21	53		42
		39.5						
D38	95	41.5	23	5.2	23	57		46
		42.5						
D41	100	44.5	25	4.9	25	62		49

※許容寸法は、評価報告書に別途定める数値とする。

鋼　種	SD295	SD345	SD390	SD490

各部の名称





※定着長の計り出しは、リングの内面を基準とする。

株式会社 ディビーエス

本　　社　〒441-3125 愛知県豊橋市豊栄町字東 358-1
TEL〈0532〉41-6316　FAX〈0532〉41-6425

蒲郡支店　〒443-0021 愛知県蒲郡市三谷町前田 6-1
TEL〈0533〉75-6525　FAX〈0533〉75-6526

豊川工場　〒442-0001 愛知県豊川市千両町数谷原 118
TEL〈0533〉56-7710　FAX〈0533〉56-7720

E-mail　info@dbhead.com
URL　www.dbhead.com　www.facebook.com/DBS.co

DBS Deformed Bar Service Co.

Head Office　358-1 Houeicho-Aza-Higashi Toyohashi-City Aichi pref.
441-3125 JAPAN
Tel+81-532-41-6316　Fax+81-532-41-6425

Gamagori D.Center　6-1 Miyacho-Maeda Gamagori-City Aichi pref.
443-0021 JAPAN
Tel+81-533-75-6525　Fax+81-533-75-6526

Toyokawa Factory　118Chigiricho-Suyahara Toyokawa-City Aichi pref.
442-0001 JAPAN
Tel+81-533-56-7710　Fax+81-533-56-7720

第10版第8刷　2022年4月発行



Mechanical fixing unit
for RC structure

機械式定着金物
DBヘッド定着工法

DB HEAD IS REBAR INNOVATION

SABTEC　評価 11-03R7

株式会社 ディビーエス
Deformed Bar Service Co.

機械式定着金物
DBヘッド定着工法

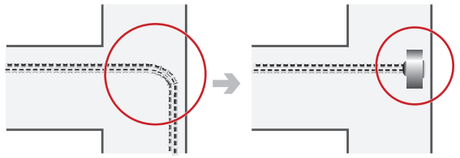
SABTEC　評価 11-03R7

近年の鉄筋工事における高強度化や太径化に伴い、従来の折曲げ工法では、柱梁接合部での納まりが過密となるため、配筋精度の不足やコンクリートの充填が難しい状況が起きる等、施工管理上の問題が生じています。
それらを解消するのが『DBヘッド定着工法』です。



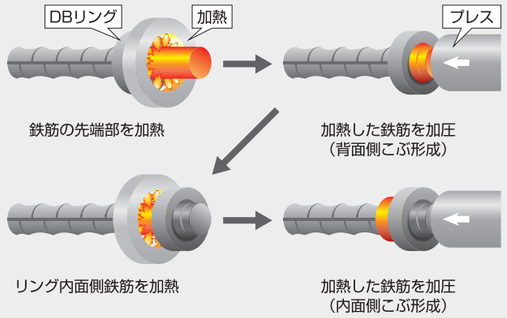
『DBヘッド定着工法』とは

鉄筋の先端にダクタイル鋳鉄製のリングを挿入した後、リング両側の鉄筋を加熱・加圧し、二つのこぶを形成させて固定する工法です。DBヘッドの支圧面に生じる支圧力が、折曲げフックの替わりとなり、柱梁接合部の配筋が簡素化されることで、品質の向上と作業工程の短縮に繋がります。



折曲げ定着工法　　折曲げフックの替わりに、リングを取り付けヘッドを作成

DBヘッド製造工程

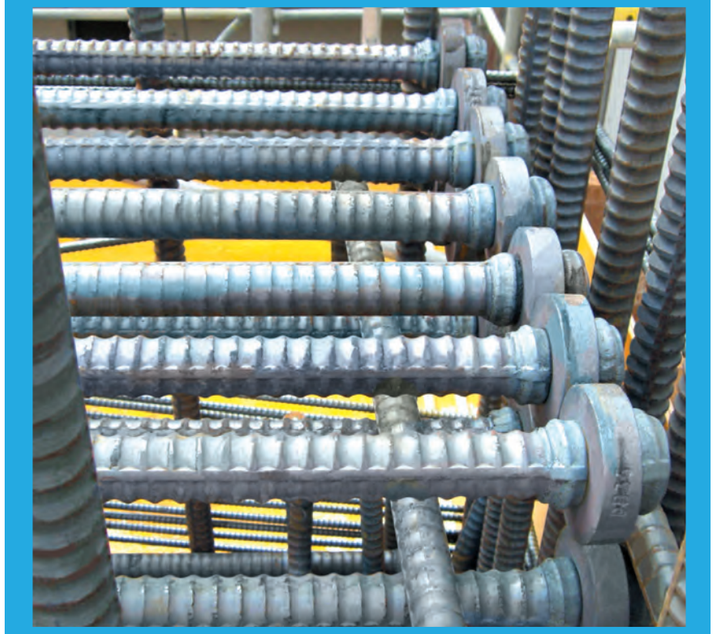


従来工法とDBヘッド定着工法

DBヘッド定着工法

全国の現場で
採用されている確かな実績があります。

SABTEC※ 技術評価



柱梁接合部にスペースが出来、コンクリートのまわりが良くなります。

従来工法　高度な配筋の要求は
物理的限界に近づいています。





技術評価書

※建築構造技術支援機構（SABTEC機構）とは

確かな建築構造の実証と先進の安全ソリューションの技術を通じ、課題解決のために第三者の立場から、コンクリート系構造技術の工法開発や設計・施工の分野で、開発提案・実験計画・設計指針化など、実用性の高いトータルな技術支援サービスを行う機関です。

全メーカー・全鋼種

国内JIS　　SD295・SD345・SD390・SD490

全設計ルート・全サイズで使用可能

ルート1～ルート3　　D16～D41

国・県・市町村の公共工事にも多く採用されており、
延1300万個の販売実績があります。
2014年７月、愛知県建設部公共工事仕様に、「機械式定着工法」が追記されました。

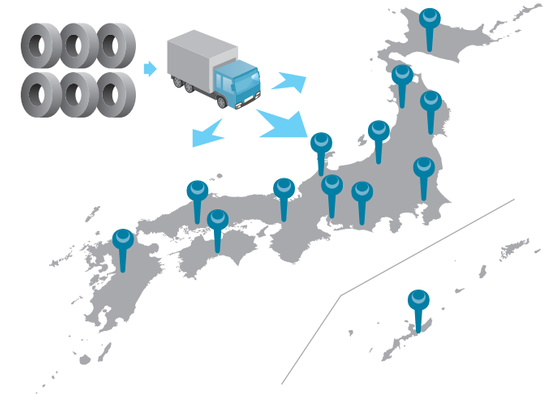
建築物の品質確保
柱梁接合部での過密配筋による定着不足の解消とコンクリートの充填効率の良さで、建物の品質が確保されます。

現場の工程短縮と災害防止に貢献
鉄筋が曲がっていないため、運搬・荷揚げ・施工の作業効率が向上するうえ、引っ掛け・つまずき等の事故防止にも繋がります。

製品の信頼性
工具やグラウト等の補助材が不要であり、製品に接合面・溶接面が無い上、目視出来る製品形状が機能を示す“品質の見える化”そのものです。

提案型製品
建物の品質と製品の信頼性、工期短縮など、施主様への提案につながる優れた製品です。

物流革命



DBヘッドは北海道から沖縄の全国各拠点で製造

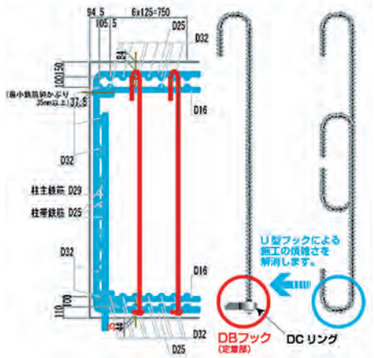
リングの流通のみで、施工現場近くで製造ができ、即納・小ロットの要望にも迅速に対応。
現場の状況に合わせたジャストインタイムな納品が可能です。

DBヘッドせん断補強鉄筋

本製品は建築現場で得たノウハウを基に、
ディビーエスが開発した、
土木の現場で用いる製品です。



DBフックは現場での配筋作業を容易にします。



DBフック使用例